

令和7年度 伊勢遺跡教室



近江の地域色を示す土器から
弥生時代の特徴と魅力を知る

伊勢遺跡の魅力を広く知ってもらうため開催された連続講座で、初日のテーマは「伊勢遺跡と近江の弥生文化－近江の甕を中心に－」。滋賀県の弥生土器の特徴である「^{うけ}ぐち口状口縁釜^{くちのかめ}」について、伊勢遺跡が発達する時代、この甕が全国各地へ持ち運ばれ、近江の人が活発に動いていたという講師の説明に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

6月15日	伊勢遺跡史跡公園
-------	----------

Paddy Festival in MORIYAMA 2025



田んぼで泥んこバレー
はしゃいだ者が勝ちだ

もりやま青年団の主催で今年も開催され、市内外から16チームが参戦しました。チーム同士の交流と田んぼの楽しさを満喫してもらおうと、今年は初めて色分けによる団体戦も導入。チームと団の優勝を目指して、参加者は泥しぶきをあげながらボールを追いかけていました。初の団体戦は青団、泥んこバレーは「SENSE」が優勝を果たしました。

〔6月15日〕 守山北中学校付近の田んぼ

市民ホール改修 公開プレゼンテーション



新しい市民ホールに思いを馳せて
公開プレゼンテーション&ヒアリングを開催

市民ホールの大規模改修に向けた、公開プレゼンテーションとヒアリングが行われました。第一次審査で選定された4つの業者が順番にプレゼンし、改修工事設計で重視したポイントやこだわりなどを熱弁しました。会場を訪れた参加者は、改修後の市民ホールに思いを馳せながら、真剣なまなざしで説明を聞いていました。

6月30日	市民ホール 小ホール
-------	------------

Startup Weekend 守山 vol.10



新しいビジネスで、世界を熱く盛り上げよう
あまが池プラザで起業体験イベント

起業体験イベントに、さまざまな肩書の、挑戦の志を持った多くの参加者が集いました。金曜日の夜～日曜日の54時間で、仲間づくりをしながらビジネスプランを考え、発表します。グループだからこそ生まれる発想力を武器にして、真剣にビジネスについて語り合い、起業に必要なスキルを高めました。

6月20日	あまが池プラザ
-------	---------

守山市の人口

令和7年6月30日現在
(前月比)

人口	85,974	(－ 4)
男	42,308	(－ 1)
女	43,666	(－ 3)
世帯数	35,766	(＋ 7)

フリと光る瞬間である▼性格ではなく行動を評価する人でありたい。人を型にはめる窮屈な言葉ではなく、型を破る力を与える言葉を多く持たたい。とどのつまり、私が見習うべきは、宿題ようけあんのか？をいつまでも気にしてくれるじいさんである。

(〇)



言葉は難しく、だからこそ面白い▼仕事で「真面目」